

環境にやさしい農業に取り組むみなさまへ

直近の認定件数は  
約1万2千件！  
(全国2位)

# エコファーマー

の認定を受けませんか！！

## ○エコファーマーとは…

「福島県持続性の高い農業生産方式に関する指針」に従い、5年後を目標に、3つの技術を一体的に導入する計画を作成、県知事の認定を受けるものです。



たい肥等施用技術



化学肥料低減技術



化学農薬低減技術

## ○メリットは…

- ・ 農業改良資金の償還期限の延長（10年→12年）
  - ・ エコファーマーマークの使用
- ※出荷箱や商品、チラシなどに活用できます。



## ○認定者による活用事例…



部会全員で認定を受けて、市場や消費者からの信頼を獲得  
(環境にやさしい農業の取組への理解)



〇〇イチゴ部会は全員が  
エコファーマー認定を受けています！！



直売所で認定者の農産物を集め  
販売棚を設置  
(エシカル消費等、新たな消費行動を創出)

※エシカル消費とは…

例えば、消費を通じて、環境の配慮した取組に  
消費者自らが貢献するという消費行動



環境にやさしい農業を実践していることをPRして、  
販路開拓・拡大につなげましょう！！

## ○エコファーマーの認定を受けるには…

- 化学肥料使用量と化学合成農薬使用回数を慣行使用基準の2割以上低減
- 「たい肥等施用技術」「化学肥料低減技術」「化学農薬低減技術」の各区分から1つ以上導入する …など
- 申請書や「導入指針」等は、県ホームページに掲載していますので、【福島県 エコファーマー】で【検索】してください。  
または、お近くの農林事務所、農業普及所にご相談ください。



### 【水稲(コシヒカリ)の場合】

#### ○化学肥料の低減(例)

現在(慣行) 6kg/10a  
(窒素成分量)

**2割減**

5年後 4.8kg/10a

肥効調節型肥料を  
施用する



### 【夏秋トマト(6ヶ月作付)の場合】

#### ○化学農薬の低減(例)

現在(慣行) 32回

**2割減**

5年後 25回

病害抑制のため、  
抵抗性台木を使用する



## ○エコファーマーマークの使用について

- マークの使用には、使用申請が必要です。  
※エコファーマーの認定と合わせて申請できます。
- 使用料は無料です。
- 申請書や使用規定等は、県ホームページに掲載していますので、【福島県環境と共生する農業推進マーク】で【検索】してください。  
または、お近くの農林事務所、農業普及所にご相談ください。



### お問合わせ先

福島県環境保全農業課	024-521-7453		
県北農林事務所農業振興普及部	024-521-2609	会津農林事務所農業振興普及部	0242-29-5307
〃 伊達農業普及所	024-575-3181	〃 喜多方農業普及所	0241-24-5742
〃 安達農業普及所	0243-22-1127	〃 会津坂下農業普及所	0242-83-2112
県中農林事務所農業振興普及部	024-935-1321	南会津農林事務所農業振興普及部	0241-62-5264
〃 田村農業普及所	0247-62-3113	相双農林事務所農業振興普及部	0244-26-1151
〃 須賀川農業普及所	0248-75-2181	〃 双葉農業普及所	0240-23-6474
県南農林事務所農業振興普及部	0248-23-1565	いわき農林事務所農業振興普及部	0246-24-6161